

高き理想

進路講演会（共通テスト100日前集会）を開催しました【3年次生徒】

共通テストまで100日余りとなった10月8日（火）、「共通テスト100日前集会」を開催し、駿台予備学校仙台校の桑島隆裕氏より、これからの心構えや取り組むべきことなどについてご講演いただきました。

まず、大学入試は全国大会であり、目標との差を埋める努力をするのが「受験勉強」であるというお話をいただきました。共通テストは「時間」との戦いではありますが、国数英の出題範囲の8割は高校1～2年生の履修範囲なので、基礎・基本を徹底的に固めるのが高得点につながることに、読解力・思考力・発想力を伸ばすための演習も基礎・基本があってこそ力を伸ばすことができるということもお聞きました。

この時期は、夏にがんばった人がスランプや不安に陥りやすい時期でもあります。成果が出るまでふつう数か月かかります。ここで第一志望を譲らず、目標を見失わず、「納得受験」をし「納得人生」を歩んでほしいとの励ましもいただきました。模擬試験が続く時



期でもあります。結果に一喜一憂するのではなく、自分の強みや弱点をしっかり分析し、今後の学習に活用しましょう。

令和7年度入試は、共通テストの実施日が遅い分2次試験までの日数が昨年度より5日短くなり、共通テスト後の切り替えも重要なポイントになります。

もし、不安や焦燥を感じたときは家族や友人、先生方に相談して心にため込まず、チーム西高、一丸となって元気に乗り切っていきましょう。

難関大志望者対象進路講演会【1年次生徒】

3年生の「共通テスト100日前集会」と同日、1年生の難関大志望者を対象に駿台予備学校の桑島隆裕氏より講演していただき、90名以上の生徒が参加しました。



難関大志望だからと自分勝手な学習に走るのは最も危険で、あくまでも学校の授業や教科書を大切にすることが合格につながるのだというお話をいただきました。また、基礎を大切にすること、苦手科目を克服し教科のバランスをとることの大切さ、についてもお教えいただきました。

大学入試はもう始まっています。難関大に限らず、「大学受験・受験勉強」を「成長する大きなチャンス」と捉え、「努力をする、継続する力」を意識して、少しずつ前に進んでいきましょう。

内容についての質問やご意見は
進路指導課 竹田 までお知らせください。